

## 品川区行動計画推進会議報告書について

### 1. 諮問について

#### ・行動計画推進会議

男女共同参画社会をめざす「マイセルフ品川プラン」の推進状況の点検及び施策への提言を行う会議として設置している。

#### ・推進会議委員の構成と任期

委員 12名で構成し、学識経験者5名と一般公募区民7名

任期 令和元年7月～令和3年12月（第17期行動計画推進委員委嘱期間）

#### ・諮問（令和元年7月）

「マイセルフ品川プラン」の新規取組の一つである性の多様性を認め合う社会づくりを推進するため、「性的マイノリティの理解促進をするための教育や啓発、支援などの環境整備について」を諮問した。

#### ・趣 旨

「マイセルフ品川プラン～誰もが自分らしく～（男女共同参画のための品川区行動計画第5次・品川区配偶者暴力対策基本計画・品川区女性活躍推進計画）」では区民にとって性別にとらわれることなく、互いに人権を尊重し、多様性を認め合い対等な立場で能力と個性を発揮できる男女共同参画社会の実現を目指している。

その中で、性自認や性的指向のあり方の多様性を認め合い差別や偏見、特にアンコンシャス・バイアスと言われる無意識の偏見・思い込みをなくしていくためにはどのような教育や啓発が必要か、またどのような支援が必要かを議論して、自分らしい生き方ができる社会の構築のため、その具体的な取り組み方法などに関し意見を求めた。

### 2. 推進会議の活動経過

#### (1) 推進会議全体会（全11回）

#### (2) 3分科会における活動（現状、課題、解決策から提言へ向けての検討）

- ①教育・啓発検討
- ②支援・体制検討
- ③根拠等の検討

### 3. 答申内容

#### 第1章 性的マイノリティの理解促進のための法的・制度的環境整備について

- ・性の多様性を認め合う社会の現実は、「人権を守る」意識から
- ・「レインボー宣言 しながわ」の提案
- ・「パートナーシップ制度」の早期導入

#### 第2章 性的マイノリティ当事者支援に関する環境整備について

- ・交流スペース事業の拡充
- ・「男女別」制服の強制と校則の撤廃
- ・性の多様性に配慮したトイレや更衣室の設置
- ・避難所運営における性の多様性への配慮と環境整備
- ・性的マイノリティの現状を理解した行政サービス・生活支援の実施
- ・「品川区職員・教職員向け性自認・性的指向に関する行動指針」の内容変更 等

#### 第3章 性的マイノリティに関する教育と啓発のための環境整備

- ・教育現場への取込み
- ・研修の実施
- ・啓発・広報の充実

### 4. 今後の予定

- ・令和3年12月2日の全体会に、計画最終案を区長に答申
- ・令和3年12月中旬、報告書を庁内各課と東京都および他自治体の男女共同参画センター等関係機関に送付
- ・令和3年12月下旬、区ホームページに掲載